令和７年度
森林環境譲与税の取組実績について

日田市林業振興課
令和８年９月29日

森林環境譲与税について

- 「森林環境税」は、令和6(2024)年度から、個人住民税均等割の枠組みを用いて、国税として納税者1人あたり、年額1,000円を市町村が賦課徴収するもので、税徴収開始に先立ち、令和元年度から市町村及び都道府県に譲与が開始されている。
- 「森林環境譲与税」は、市町村において、間伐等の森林の整備、人材育成・担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等の「森林の整備の促進に関する施策」に充てることとされている。

・日田市の森林環境譲与税の配分額及び執行状況

単位：千円

	令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	累計
譲与税 配分額	82,965	176,300	172,908	230,488	230,488	314,321	331,213	1,538,683
譲与税 執行額	43,163	138,009	152,543	189,912	275,633	273,126	290,763	1,363,149
基金積立額(利子含)	39,802	38,291	20,365	40,576	△45,145	41,195	40,450	176,981
執行率	52%	78%	88%	82%	120%	87%	88%	89%

・使途別執行額

単位：千円

使途目的	Ｒ１～Ｒ７累計	
	金額	割合
①森林整備	1,098,728	80.6%
②人材育成・担い手確保	52,139	3.8%
③木材利用	149,235	10.9%
④普及啓発	63,047	4.6%
合　計	1,363,149	100%

○譲与基準

「森林環境譲与税」は、市町村による森林整備の財源として、「私有林人工林面積」「林業就業者数」「人口」による客観的な基準で按分して譲与されている。

日田市の配分因子（私有林は森林率の補正係数）

私有林面積 36,703ha（森林率による補正で47,714haで算定）
林業就労者 515人　人口 62,657人

※令和６年度より譲与基準が変更されている。

変更前：私有林人工林面積50%　林業就業者数20%　人口30%
変更後：私有林人工林面積55%　林業就業者数20%　人口25%

○使途について

・大分県森林環境譲与税ガイドラインに沿って活用。
「①森林整備」「②人材育成・担い手確保」「③木材利用」「④普及啓発」　の４つ目的に区分

令和７年度　森林環境譲与税を財源とした事業一覧（決算）

番号	事業名	譲与税充当額	使途区分
1	森林経営管理推進事業【R7.6月補正】（R7→R8繰越18,000千円）	16,931千円	①森林整備
2	森林整備総合対策事業	99,072千円	①森林整備
3	風倒木被害軽減対策事業	9,214千円	①森林整備
4	林道巡視維持改善事業	3,806千円	①森林整備
5	林道維持補修事業	29,963千円	①森林整備
6	林道作業道補修用原材料支給事業	26,645千円	①森林整備
7	森林防災流木等対策事業	8,000千円	①森林整備
8	林道台帳整備事業	32,238千円	①森林整備
9	豊かな森づくり担い手育成事業【R8.3月補正】	4,821千円	②人材育成・担い手確保
10	山仕事就業促進事業	10,095千円	②人材育成・担い手確保
11	日田材普及啓発事業	4,887千円	②人材育成・担い手確保,③木材利用の促進
12	林業高校サポート事業　【R7新規】	375千円	②人材育成・担い手確保
13	スマート林業推進事業　【R7新規】	800千円	②人材育成・担い手確保
14	木の香るまちづくり事業	2,044千円	③木材利用の促進
15	小中学校机・椅子更新事業(教育総務課)	29,488千円	③木材利用の促進
16	木づかい促進事業	6,350千円	④普及啓発
17	市民参加の森づくり事業、200海里の森づくり事業(環境課)【R7新規】	96千円、300千円	④普及啓発
18	木育推進事業	205千円	④普及啓発
19	森林･林業･木材産業に関する市民参加イベント等	1,000千円	④普及啓発
20	産業観光推進事業ほか（観光課）	2,490千円	④普及啓発
21	日田の自然観察体験事業（博物館）	216千円	④普及啓発
22	本庁舎等改修事業（財政課）	1,727千円	④普及啓発
	■令和7年度森林環境譲与税額：331,213千円	小計:290,763円	執行率:88%(留保額:40,450千円)
累計	■令和元～７年度森林環境譲与税額：1,538,683千円	合計:1,363,149千円	留保額:176,981千円 執行率:89%（基金利子累計1,445千円含む）

令和８年度 森林環境譲与税を財源とした事業一覧（現行予算）

番号	事業名	譲与税充当額	使途区分
1	森林経営管理推進事業（R7→R8繰越18,000千円を含む）	35,819千円	①森林整備
2	森林整備総合対策事業	81,351千円	①森林整備
3	風倒木被害軽減対策事業	10,000千円	①森林整備
4	林道巡視維持改善事業	4,309千円	①森林整備
5	林道維持補修事業	60,000千円	①森林整備
6	林道作業道補修用原材料支給事業	40,000千円	①森林整備
7	森林防災流木等対策事業	16,000千円	①森林整備
8	林道台帳整備事業	29,000千円	①森林整備
9	林地及び林業用施設災害復旧事業　【R8新規】	18,000千円	①森林整備
10	豊かな森づくり担い手育成事業	8,550千円	②人材育成・担い手確保
11	山仕事就業促進事業	13,506千円	②人材育成・担い手確保
12	日田材普及啓発事業	5,100千円	②人材育成・担い手確保,③木材利用の促進
13	林業高校サポート事業	1,595千円	②人材育成・担い手確保
14	木の香るまちづくり事業	6,240千円	③木材利用の促進
15	小中学校机・椅子更新事業(教育総務課)	18,345千円	③木材利用の促進
16	木づかい促進事業	9,400千円	④普及啓発
17	２００海里の森づくり事業（環境課）	300千円	④普及啓発
18	木育推進事業	499千円	④普及啓発
19	森林･林業･木材産業に関する市民参加イベント等	1,000千円	④普及啓発
20	産業観光推進事業ほか（観光課）	2,233千円	④普及啓発
21	日田の自然観察体験事業（博物館）	252千円	④普及啓発
	■令和8年度森林環境譲与税額：332,858千円	小計:361,499千円	執行率:109%(取崩額:28,641千円)
累計	■令和元～8年度森林環境譲与税額：1,871,541千円	合計:1,724,648千円	留保額:149,118千円(利子2,223千円含む) 執行率:92%

令和7年度 森林環境譲与税活用決算状況

使途区分		事業名	事業内容	R7実績数量	総事業費	充当額実績
1	森林整備	森林経営管理推進事業	(1)未整備森林の現況調査及び意向調査の実施 （前津江町376、377林班） (2)未整備森林の意向調査の実施（上津江町全域）	(1)現況調査：43.93ha 意向調査：2.09ha (2)意向調査：114.85ha	4,316,400円 5,353,700円	16,931,489円
			(3)市が経営管理を行う森林において、保育間伐の実施（大字高瀬233林班、前津江町374林班）	3.77ha （筆全体28.11ha）	2,816,000円	
			(3)市内の林業・木材産業関係者や行政機関を委員として設置した連絡協議会(委員16人)の開催（委員謝礼等）	会議:2回	155,124円	
			(4)一般管理費（会計年度任用職員人件費、消耗品費、通信運搬費、森林クラウドシステム利用料等）	会計年度任用職員1人	4,290,265円	
2		森林整備総合対策事業	公共造林事業（木材収益のない切捨間伐、下刈、シカネット対象）について市の上乗せ補助を実施	切捨間伐:79.05ha 下刈り:1,054.85ha シカネット:88,095m	131,080,400円	99,072,430円
3		風倒木被害軽減対策事業	(1)防災拠点施設(公民館等)周辺森林のうち、整備不十分で防災機能の発揮に支障をきたす恐れのある危険木伐採への支援及び(2)送電線に影響を与える支障木の伐採	(1)2団体(月出町,中央2丁目) (2)中・上津江約3.0km及び1箇所(天瀬)200㎡	9,214,242円	9,214,242円
4		林道巡視維持改善事業	未整備森林の整備に必要な林道150路線のパトロール・維持管理を実施	150路線 （シルバー人材センター委託）	3,805,646円	3,805,646円
5		林道維持補修事業	未整備森林の調査・整備に必要な林道の維持改良等（工事費のみ）	補修、落石除去等 41路線	38,100,556円	29,963,700円
6		林道作業道補修用原材料支給事業	林道・作業道に、縦断勾配の大きい箇所や路面洗掘の著しい箇所へ、生コン、砕石等の資材を提供し路面補修を行うもの（原材料費のみ）	42路線:2,608m 生コン:1,052㎥、 砕石:377㎥、目地材:100㎡ 割栗石:30㎥	27,047,746円	26,644,530円
7		森林防災流木等対策事業	流木の発生や侵食等の危険性が高い河川・渓流沿い、尾根・急傾斜地の人工林を広葉樹化等による自然植生の回復を行うもの	3箇所(花月,大肥,堂尾) 皆伐:1.88ha、植栽:0ha	8,000,000円	8,000,000円
8		林道台帳整備事業	森林の適正な整備並びに保全を図るうえで必要となる林道台帳(調書・平面図)整備を実施	31路線(中津江・上津江) 48,424m	32,237,700円	32,237,700円

令和7年度 森林環境譲与税活用決算状況

使途区分		事業名	事業内容	R7実績数量	総事業費	充当額実績
9	人材育成・担い手確保　ほか	豊かな森づくり担い手育成事業	(1)チェーンソー防護衣・安全靴・空調服・無線等の労働安全装備の助成	助成実績:14事業体 対象者延べ:52人	1,253,723円	4,821,423円
			(2)国のﾌｫﾚｽﾄﾘｰﾀﾞｰ(FL)又はﾌｫﾚｽﾄﾏﾈｰｼﾞｬｰ(FM)の研修修了者に対する林業就業定着支援や林業アカデミー修了生の市内就業に対する奨励金の支給	FL,FM:0人 就業奨励金:2人	200,000円	
			(3)造林作業者の新規参入者の育成支援に対する助成	支給実績:6人	3,240,000円	
			(4)林業アカデミー研修受講者に対する助成	支給実績:1人	205,000円	
			(5)IT機材の導入及び提案型研修に対する林業事業体への助成	IT機材導入:1事業体 研修実績:0事業体	770,700円	
			(6)社会保険料、林退協、中退協等への助成	－	14,957,481円	－
10		山仕事就業促進事業	ひた森の担い手づくり協議会が実施する山仕事に関する情報発信や就業希望者に対する勉強会、新規就業者研修や中核担い手育成研修に対する補助事業	勉強会:4回,23人 新規・中核研修:4人 講演会:4回,延べ259人	10,094,876円	10,094,876円
11		日田材普及啓発事業	日田材（大径材製品）の海外販路開拓や広報宣伝活動への助成及び市内製材所等の労働環境整備への助成、木造建築セミナーの開催経費への助成	米国:441㎥ 労働環境整備:12事業所 セミナー:4回,延べ152人	5,903,772円	4,887,131円
12		林業高校サポート事業	外部講師による特別授業や林業に必要な資格（刈払い機・ﾌｫｰｸﾘﾌﾄ）取得費用等への助成	講演会:35人 資格取得:延べ20人	530,880円	374,880円
13		スマート林業推進事業	運搬用ドローンを活用した新たな架線集材システムの検討や普及啓発研修会の開催	研修会：1日 参加者:65人	799,700円	799,700円
14	木材利用の促進	木の香るまちづくり事業	不特定多数の目に触れる場所での日田材のＰＲを行うため、市内外における店舗・病院等の公共的施設や東屋・防護柵等の工作物などの木質化に対する支援	実績件数:5件 日田材使用量:10.06㎥	2,043,500円	2,043,500円
15		小中学校机・椅子更新事業	小中学校の児童生徒用の机・椅子を天板と座面を木製とした机・椅子に更新	1,042セット 日田材使用量:11.5㎥	50,432,800円	29,488,000円

令和7年度 森林環境譲与税活用決算状況

使途区分		事業名	事業内容	R7実績数量	総事業費	充当額実績
16	普及啓発活動	木づかい促進事業	新築住宅に使用する日田材の炭素貯蔵量に応じて、日田材または日田家具の支給加算を実施	新築住宅:71件	46,277,060円	6,350,000円
17	普及啓発活動	市民参加の森づくり事業	市民や上下流域の住民と植林等を行う市民参加の森づくり大会を開催	参加者:143人	396,293円	96,293円
	普及啓発活動	２００海里の森づくり事業	上下流域の住民による森林整備（下草刈り）を行い、森林環境保全に対する意識の醸成と上下流域の住民の交流を実施	参加者:151人	300,000円	300,000円
18	普及啓発活動	木育推進事業	木育インストラクター養成講座の開催	講座:1回 参加者:36人	204,648円	204,648円
19	普及啓発活動	木と暮らしのフェア開催	市民に対し森林・林業・木材産業に関する普及啓発等を目的に木と暮らしのフェアを開催	イベント:1回 参加者:約800人	1,200,000円	1,000,000円
20	普及啓発活動	産業観光推進事業ほか2事業	森林や林業に対する理解を深めてもらうため、産業観光体験ツアーやコンベンション開催時の記念品、イベント時のPRグッズ等を作成配布	イベント:20回 コンベンション:9団体 参加者:4,118人	37,204,653円	2,490,191円
21	普及啓発活動	日田の自然観察体験事業	森林の持つ公益的機能を中心とした普及啓発活動を行うため、自然観察会を実施	自然観察会:6回、 延べ97人	216,000円	216,000円
22	普及啓発活動	本庁舎等改修事業	秘書室の受付カウンターの更新に際し、日田材を活用した木材利用及び来訪者に対する森林整備や木材利用に対する普及啓発を実施	受付カウンター整備	13,085,105円	1,727,000円
令和７年度森林環境譲与税額：331,213千円				令和7年度：充当合計額		290,763,379円

1.森林経営管理推進事業

森林経営計画へ参画している森林や広葉樹等を除いた森林を対象に、①未整備森林の現況調査及び森林所有者に対する経営管理の意向調査を実施。②昨年の意向調査結果に基づき、森林所有者6名と協定を締結し、切捨間伐を実施。

【対 象 地】①前津江町376、377林班
上津江町全体(84林班分,意向調査のみ)
②大字高瀬233林班、前津江町374林班
【事 業 費】①9,670,100円、②2,816,000円(全額譲与税)
【実 績】①現況調査：43.93ha、意向調査：116.94ha
②切捨間伐：3.77ha（9筆全体28.11ha）



（切捨間伐：実施前）



（切捨間伐：実施後）

2.森林整備総合対策事業

公共造林事業等による再造林や間伐、路網整備等の森林整備事業を対象に市の補助金を上乗せして交付し、森林所有者の負担軽減を図るもの。公共造林（切捨間伐、下刈り、シカネット：木材収益のないものに限る）について、譲与税を財源に市の上乗せ補助を実施。

【補 助 率】 ※ □ 部分に譲与税充当

区分			国	県	県(上乗)	市	計
植栽（再造林）			51%	17%	5～15%	10～15%	83～93%
間伐		切捨			5%	13%	86%
		搬出			–	13%	81%
	大山ダム水源林	切捨			5%	22%	95%
		搬出			5%	22%	95%
下刈					0～5%	27%	95～100%
シカネット					5%	22%	95%
路網整備		作業道			–	8%	76%



（下刈り：実施前）



（下刈り：実施後）

【事 業 費】131,080,400円（うち譲与税 99,072,430円）
【実 績】

植栽	260.43ha	シカネット	88,095m
切捨間伐	79.05ha	路網整備	1,380m
搬出間伐	58.37ha	間伐材安定供給	0ha
下刈り	1,054.85ha		



（ツリーシェルター：実施後）

3. 風倒木被害軽減対策事業

(1)公民館等の防災拠点及び重要インフラ施設等の周辺の森林のうち、防災機能の発揮に支障をきたす恐れのある危険木伐採について、地域自らがその整備を行う場合にこれを支援する。

【事業主体】2団体(月出町,中央通2丁目)
【補 助 率】10/10※実施面積0.1ha未満かつ10万円以上100万円以内
【事 業 費】1,735,020円（全額譲与税）
【実　　績】2箇所



(1)の事業実施前



(1)の事業実施後

(2)送電線に影響を与える支障木の伐採

①電柱（線）から2m以内の支障木の伐採
【事業主体】九州電力送配電㈱日田配電事業所
【負 担 率】1/2
【実　　績】約3.0km(中津江村・上津江町)

②電柱（線）から2mを超える支障木の伐採
【委託業者】（一社）大分県治山林道協会
【実　　績】1箇所（200㎡、天瀬町）

①②【事業費合計】7,479,222円（全額譲与税）



(2)の②事業実施前



(2)の②事業実施後

7. 森林防災流木等対策事業

流木の発生や侵食等の危険性が高い河川・渓流沿い、尾根・急傾斜地の人工林を広葉樹化等による自然植生の回復を行う。

【事業主体】林業事業体
【補 助 率】10/10
【事 業 費】8,000,000円（全額譲与税）
【実　　績】3箇所、皆伐:1.88ha、植栽:0ha
（花月、大肥、堂尾の河川沿い）



（事業実施前）



（事業実施後）

5. 林道維持補修事業

林道は、間伐など適正な森林の保育管理や林業経営の基盤となる施設であり、林業振興と地域住民の生活環境の向上を図る上で重要であるため、市内150路線（約255km）ある林道の維持管理及び補修等を実施。

【事　業　費】29,963,700円
（工事費のみ、全額譲与税）
【実　　績】41路線の補修、落石除去等



（事業実施前）



（事業実施後）

6. 林道作業道補修用原材料支給事業

林道・作業道において、縦断勾配の大きい箇所や路面洗掘の著しい箇所等へ、生コンクリート、砕石、目地材の資材を提供し、地元施工により林道・作業道の路面補修を行う。

【施工要件】受益戸数2戸以上、幅員2.5m以上、舗装厚12cm
【支給要件】生コン30㎥以内，砕石15㎥以内，目地材3㎥以内
【事　業　費】26,644,530円（原材料費のみ、全額譲与税）
【実　　績】42路線：2,608m、生コン：1,052㎥、砕石：377㎥、
目地材：100㎡、割栗石：30㎥

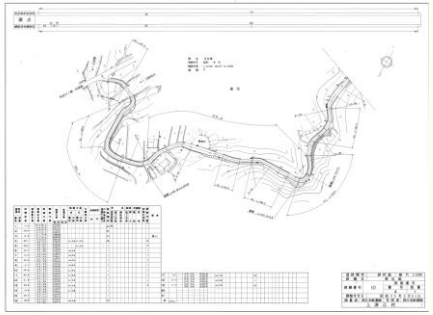

（事業実施前）

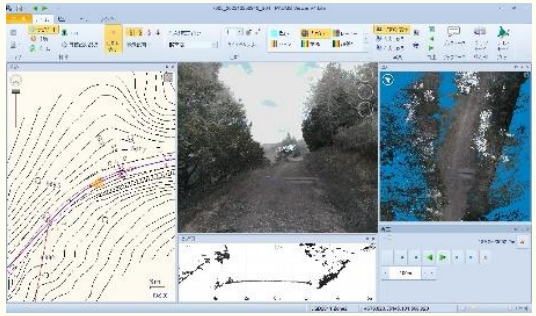

（事業実施後）

8. 林道台帳整備事業

林道台帳（調書及び平面図）の作成・更新に際し、電子データ化を行うとともに、森林の適正な整備及び保全を図るうえで必要な林道の台帳整備を図る。（令和9年度までの5か年で150路線、約255kmの台帳整備を実施予定）

【事　業　費】32,237,700円（全額譲与税）
【実　　績】（中津江・上津江）31路線、48,424m


（林道台帳平面図）


（林道データ閲覧システム）

9. 豊かな森づくり担い手育成事業

林業の担い手の確保・育成を行うため、社会保険料等の一部助成や安全対策費の補助、林業就業希望者に対する支援やキャリアアップに対する奨励金の給付を行う。

○防護衣・安全靴・空調服・空調ヘルメット・無線機等の購入に対する助成
【補 助 率】1/2、防護衣:上限9千円、安全靴:上限6千円
【事 業 費】1,253,723円（うち譲与税790,723円）
【実　　績】14事業体、対象者延べ:52人

○造林作業者の新規参入者の育成支援に対する助成
【補 助 率】1/2、上限:9万円/月、10か月以内
【事 業 費】3,240,000円（全額譲与税）
【実　　績】6人

○林業アカデミー研修に対する助成
【補 助 率】①交通費助成　日額1,000円
②就業奨励金　市内在住100千円,市外転入150千円
【事 業 費】①205,000円　②200,000円（①②全額譲与税）
【実　　績】①1人　②2人

○ＩＣＴ機材の導入に対する助成
【補 助 率】1/2
【事 業 費】770,700円（うち譲与税385,700円）
【実　　績】1事業体


（調査用ドローンの導入）

10. 山仕事就業促進事業

林業新規就業者確保のため、令和5年8月に業界団体の協力によって設立した「ひた森の担い手づくり協議会」による募集から現地体験、就業マッチングまでをパッケージにした参入者確保のための事業を行う。

【事 業 費】10,094,876円（全額譲与税）
【実　　績】情報発信:12回
ひた森勉強会:4回、23人
ひた森講演会:4回、延べ259人
新規就業者研修:2人
中核リーダー研修：2人


（ひた森勉強会：造林基礎研修）


（ひた森講演会）

11. 日田材普及啓発事業

木材流通の開拓や海外出荷の取組を進め、海外における日田材（大径材）の販路拡大を図る。また、製材所や木材市場の労働環境整備に対する助成や中大規模の木造建築を設計するための実践的なセミナーの開催に係る経費を支援する。

【補 助 率】1/2、10/10以内
【事 業 費】5,903,772円（うち譲与税 4,887,131円）
【実　　績】米国出荷：441㎥、労働環境整備：12事業所、
木造建築推進セミナー：4回、延べ152人



（空調服）


（木造建築推進セミナー）

12. 林業高校サポート事業

日田林工高校林業科の全国募集に伴い、遠方から入学する生徒及び保護者が安心して学べるよう下宿や通学についてサポートを行う。また、魅力ある学校づくりを行うため、外部講師による特別授業や林業に必要な資格取得費用等を支援する。

【事 業 費】530,880円（うち譲与税 374,880円）
【実　　績】講演会：35人　講師：青葉組㈱　中井照大郎 氏
資格取得：延べ20人（刈払機：17人、ﾌｫｰｸﾘﾌﾄ：3人）


（講演会）



（地域みらい留学高校進学フェス）

13. スマート林業推進事業

ＩＣＴの活用や機械化を推進することで作業の省力化、安全性の向上を図ることが重要であるため、林業事業体を対象に、新たな作業システムの普及啓発を目指し研修会を開催する。

【開 催 日】令和7年11月13 日
【内　　容】・運搬用ドローンによる架線リード線の牽引
・タワーヤーダによる集材の効率化に向けた提案
【事 業 費】799,700円（全額譲与税）
【実　　績】研修会：65人



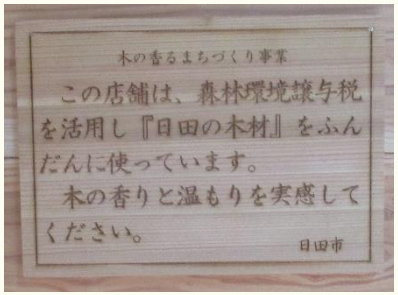

（研修会）

14. 木の香るまちづくり事業

不特定多数の目に触れる場所での日田材のＰＲを行うため、市内外における店舗・病院等の公共的施設や東屋・防護柵等の工作物などの木質化に対する支援する。

【補 助 率】1/2～2/3（上限10万円～100万円）
【事 業 費】2,043,500円（全額譲与税）
【実　　績】店舗改修:5件、日田材使用量:10.06㎥


（事業実施後）



（店舗の木製看板）

15. 小中学校机・椅子更新事業

小中学校の児童生徒用の机・椅子を天板と座面を木製とした机・椅子“きみの木”に更新する。

（令和10年度までの7か年で全小中学校に導入予定）

【導 入 校】小学校3・4年生ほか
【事 業 費】50,432,800円（うち譲与税 29,488,000円）
【実　　績】1,042セット、日田材使用量:11.5㎥


（事業実施前）


（事業実施後）

16. 木づかい促進事業

住宅の新築、リフォームに対する支援事業であり、新築住宅に使用する日田材の木材使用量(炭素貯蔵量）に応じて、日田材または日田家具の支給加算を実施。

【対象地域】市内及び近隣県
【対象条件】日田材を概ね80%使用、自らが居住する住宅、市内の施工業者が施工　他
【事 業 費】46,277,060円（うち譲与税 6,350,000円）
【実　　績】新築住宅:71件、リフォーム:174件

新築			
通常			災害建替
基本 30万円	木材使用量加算 10・15・20万円	UIターン加算10万円 3世帯加算15万円	45万円

※ 太枠部分に譲与税充当。
※ 新築建物に利用した木材が貯蔵している炭素（CO2換算）の量に応じて、3段階(スギの場合の目安:16㎥～10万円、24㎥～15万円、33㎥～20万円)で加算。

17. 市民参加の森づくり事業

みどりの少年団をはじめ、日田市民、福岡都市圏及び久留米市などの筑後川流域住民と植林等を行う市民参加の森づくり大会を開催。

【実 施 日】令和7年11月15日（土）
【場　　所】萩尾市有林
【事 業 費】396,293円（うち譲与税 96,293円）
【実　　績】1回、参加者:143人


（全体写真）


（植栽中）

19. 木と暮らしのフェア開催

日田市の林業・木材産業を市民等にＰＲするため、市内製材・木工所等の製品展示や関係団体等による普及啓発のイベントを開催。

【実 施 日】令和7年12月7日(日)
【場　　所】パトリア日田、中央公園
【事 業 費】1,200,000円（うち譲与税 1,000,000円）
【実　　績】1回、参加者:約800人


（伐木チャンピオンシップデモ）



（林業機械のデモ）

21. 日田の自然観察体験事業

森林の持つ公益的機能を中心とした普及啓発活動を行うため、森林ガイドブックを活用して、公民館等を中心に自然観察会を実施。

【事 業 費】216,000円（全額譲与税）
【実　　績】自然観察会:6回、参加者:延べ97人


（自然観察会の様子）



（森林ガイドブック）